

まちの 話題



平成21年度 緊急避難訓練 —埋縄地区—

11月7日（土曜日）、地区自治会及び、まちづくり協議会協働の企画による緊急避難訓練が行われました。

この日の災害状況設定は、震度6.0～7.0弱の、東海・東南海地震が発生し、住民は、10時までに、避難場所である地区公民館へ避難する。さらに負傷者・寝たきり老人各一名ずつ健全者が担架で避難させるというものであり、参加した住民は、各班長の判断と先導によって無事集結することが出来ました。

午前10時、地区の自主防災組織が機能を開始、隊長である区長及び、消防署朝日・川越分署職員から挨拶のほか、当訓練の目的・必要性などについて集まった約240名の住民に説明、熱心に聞き入っていました。

10時30分から、消防職員及び地区消防団員が中心になり、家庭用消火器についての注意点の説明と、水消火器による初期消火の訓練・人命救助として人工呼吸・AEDの取り扱いについて説明及び訓練の実施をしていただきました。

また、地区食改協の皆さんが早朝よりの準備した、おにぎり・豚汁も全員にふるまわれたほか、一緒に参加した児童にはお菓子が手渡されました。

今回は昨年に続き二回目ということで、昨年の反省を踏まえ、役員による企画会議を数回開催し、各班長さん方のご尽力により、より充実した避難訓練となりました。そのうえで住民の皆さんのご理解・協調及び協力により、無事故で整然と訓練が行われ、初期の目標であった、自然災害に対する意識の向上、住民相互の助け合いが災害時には何より重要であるとの意識付けに寄与できたものと考えます。



文化祭

11月3日（祝）体育館において、恒例の文化祭が開催されました。当日は、肌寒いながらも好天に恵まれ、多くの人々で賑わいました。

館内では、各種教室・サークルによる力作の展示や舞台披露がなされ、多くの来場者の視線を集めていました。また、館外でも多くの模擬店が出店し、館内に劣らず大盛況でありました。



みかん狩り 体験

—アクティブあさひ—

11月7日（土）にアクティブあさひ主催事業「みかん狩り体験」を開催しました。

当日は天候に恵まれ、参加された皆さんは、みかんの栽培方法や採り方を教えていただき、親子で楽しみながら収穫することができました。

